

GEOC森里川海シリーズ企画

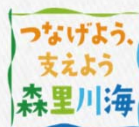
「コーヒーとチョコレートの時間」

～サステイナブルコーヒーを飲みながら

開催日

3月21日(土)

10:00～11:30 (受付9:40～)



毎日の生活に豊かさを与えてくれるコーヒー。
そして絶妙なパートナーであるチョコレート。2つのストーリーをお届けします。

Session 1

コーヒーの物語

川島良彰氏

日本サステイナブルコーヒー協会 理事長
豆にそそぐ熱い情熱、絶滅品種の復活にも力を注ぐ
コーヒーハンターが、サステイナブルコーヒーを語ります。

Session 2

チョコレートの物語

池本幸生氏

東京大学の東洋文化研究所 汎アジア研究部門 教授
チョコレートが畑から手元に届くまでのストーリーを語ります。

参加
費

事前申込制 無料 定員：30人 (どなたでもご参加いただけます)

場所

地球環境パートナーシッププラザ
国連大学1階 (最寄駅：東京メトロ表参道)

主催

環境省、地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)
日本サステイナブルコーヒー協会



タイのメーファールアン財団報告書より
コーヒー豆の収穫風景



2020年3月21日（土） 9:40受付開始 11:30終了

◆プログラム◆（予定）

- 10:00 開会挨拶 (GEOC)
- 10:05 Session1 川島良彰氏「コーヒーの時間」
- 10:25 Session2 池本幸生氏「チョコレートの時間」
- 10:45 cross session 川島良彰氏× 池本幸生氏
～サステイナブルコーヒーを頂きながら～
- 11:30 まとめ、閉会挨拶 (GEOC)



◆登壇者プロフィール

川島良彰 日本サステイナブルコーヒー協会理事長

株式会社 ミカフェート 代表取締役

エルサルバドルの国立コーヒー研究所でコーヒーについて学び、ジャマイカやインドネシアなど世界各国でコーヒー農園開発を手掛ける。マダガスカルやレユニオン島では絶滅した品種を探し出すなど、「コーヒーハンター」として知られる。

首相官邸ホームページ「世界で活躍する日本人 from “We Are Tomodachi”」で「ルワンダ産コーヒーを世界に」（2018年夏号）として取り上げられる。

2008年にミカフェートを設立し、コーヒーを通じた持続可能な社会作りを目指す。

池本幸生 東京大学東洋文化研究所 教授

ベトナムとタイを中心にコーヒー産地の貧困問題を研究してきた。

主な著書に、池本幸生・松井範惇 編『連帯経済とソーシャル・ビジネス—貧困削減、富の再分配のためのケイパビリティ・アプローチ』（明石書店、2015年4月）など

◆GEOCへのアクセス◆

①表参道駅（東京メトロ：銀座線・千代田線・半蔵門線）

B2出口を出て、そのまま青山通りを直進してください。右側に国連大学が見えてきます。

②渋谷駅（JR・東急・京王井の頭線・東京メトロ）

宮益坂方面に出て、宮益坂を登ります。金王坂上交差点を直進、旧こどもの城のとなりが国連大学です。



◆申込方法◆

GEOCのHPよりお申込みをお願いします。申込は無料です。

2/6(木)より受付開始します。

参加定員に達しましたら受付を締め切らせていただきます。

<http://www.geoc.jp/activity/international/26633.html>